



報道発表資料の配付日時 6月23日(木) 15時00分

発表項目 (行事名)	包括連携協定に基づく「北洋銀行応援事業(障がい児者スポーツ)」の2022年度の助成先決定について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p><b>【ポイント】</b> ○北海道と包括連携協定を締結している北洋銀行では、「スポーツ応援事業」として「障がい児者スポーツ支援」を行っており、今年度の「障がい児者スポーツ支援」に係る助成先が次のとおり決定されましたので、お知らせいたします。</p> <p><b>【概要】</b> 北洋銀行では、「スポーツ応援事業」として、「子どものスポーツ支援」に総額100万円、「障がい児者スポーツ支援」に総額100万円の助成を平成27年度(2015年度)から行っています。</p> <p><b>【障がい児者のスポーツ支援】</b> 障がい児者のスポーツ活動に取り組む団体に対し助成。助成先については、(公財)北海道障がい者スポーツ協会との連携・協力のもと、次の9団体に決定。</p> <p>&lt;助成先団体&gt;※50音順</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あいべつ校OBチーム</li> <li>・神威</li> <li>・北見視力障害者福祉協会</li> <li>・札幌チェアカーリングクラブ</li> <li>・シーガルサッカークラブF.I.D. ドリーム</li> <li>・とうべつチャレンジドクラブ</li> <li>・北海道ゴールボールmina*RICCA</li> <li>・北海道Brave Fighters</li> <li>・一般社団法人わくわくピース総合型クラブ</li> </ul>		
参考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道と北洋銀行は、平成20年8月に包括連携協定を締結しました。</li> <li>・この協定に基づく協働事業の一環で、「スポーツ応援事業」を実施することとして、平成27年1月に北海道スポーツ応援連携覚書を調印しています。</li> </ul>		

報道(取材)に当たってのお願い	
他のクラブとの関係	本日14時に、北洋銀行から北海道経済記者クラブへ配布済み

担当 (連絡先)	環境生活部スポーツ局スポーツ振興課(担当:三宮) TEL ダイヤルイン 011-206-6023 (内線) 24-431
-------------	---

2022年6月23日

北海道経済記者クラブ 各位

株式会社北洋銀行

## 2022年度「北洋銀行スポーツ応援事業(障がい児者スポーツ)」の 助成先を決定しました

北洋銀行は、北海道との包括連携協定の一環として「障がい児者」ならびに「子ども」に重点を置き、道内のスポーツの発展を目的とした「スポーツ応援事業」に取り組んでいます。このうち「障がい児者」のスポーツにおける助成先を決定し、本日、公益財団法人北海道障がい者スポーツ協会(以下、北海道障がい者スポーツ協会)へ総額100万円の助成金を贈呈いたしました。

「障がい児者」のスポーツ応援事業では、北海道障がい者スポーツ協会との連携・協力のもと、一般公募より選考した障がい児者のスポーツ活動に取り組む道内9団体を、助成金により支援しています。

なお、「子ども」のスポーツ応援事業では、公益財団法人北海道スポーツ協会との連携・協力のもと、小学生を対象に道内各地で実施される「スポーツ体験教室(チャレンジクラブ地域版)」などに対し支援をしており、助成先は決定次第、公表いたします。

当行は今後も、北海道と連携・協力し、北海道におけるスポーツの裾野拡大を目指していくとともに、当行のSDGsに係る重点取組テーマ「教育文化」の一環として、地域社会への貢献に取り組んでまいります。

記

【2022年度「北洋銀行スポーツ応援事業(障がい児者スポーツ)」助成先一覧】

(50音順)

	助成先	助成額	連携団体
【障がい児者のスポーツ】 活動団体への助成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あいべつ校 OB チーム</li> <li>・神威</li> <li>・北見視力障害者福祉協会</li> <li>・札幌チェアカーリングクラブ</li> <li>・シーガルサッカークラブ F.I.D.ドリーム</li> <li>・とうべつチャレンジドクラブ</li> <li>・北海道ゴールボール mina*RICCA</li> <li>・北海道 Brave Fighters</li> <li>・一般社団法人わくわくピース総合型クラブ</li> </ul>	100万円	公益財団法人 北海道障がい者スポーツ協会

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。  
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。

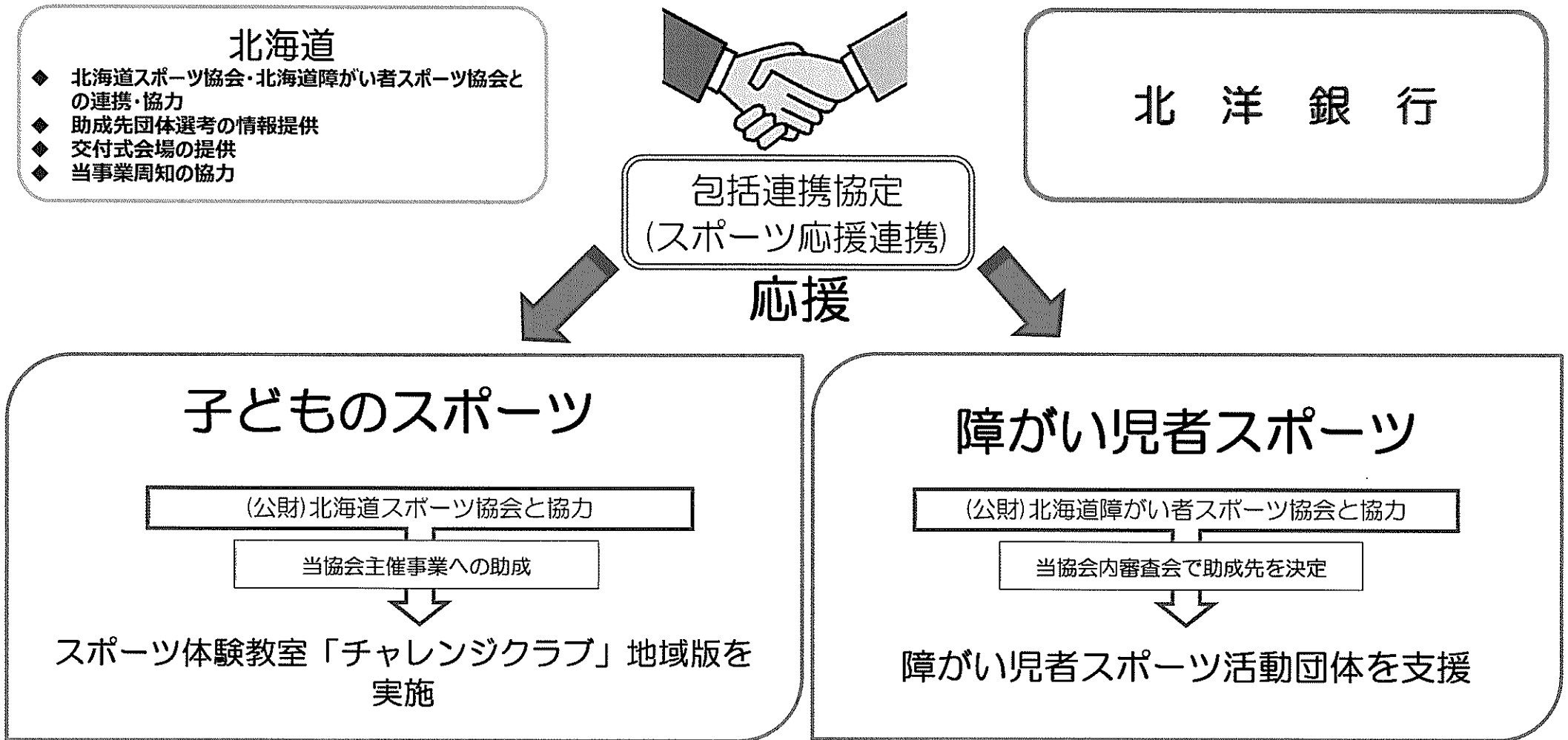
本件に関するお問い合わせ先

経営企画部広報室 岸波 TEL:011-261-1317

## 【2022 年度助成先の詳細(障がい児者のスポーツ)】

	助成先(50音順)	活動種目・内容
障がい児者スポーツ活動団体	あいべつ校OBチーム (東川町)	陸上競技・クロスカントリースキー
	あいべつ校を卒業したスポーツを楽しみたい社会人選手の活動の場として設立しましたが、現在は、あいべつ校卒業生以外でもスポーツを楽しみたい選手も活動に参加しています。大会出場を目指す他、生涯スポーツとして仲間と楽しむことを目的に活動しています。	
	神威 (旭川市)	車いすラグビー
	定期的に練習会を行う他、車いすラグビー大会「神威カップ」を主催しています。また、学校授業等の講師や体験会も開催しています。	
	北見視力障害者福祉協会 (北見市)	ボウリングなど
	視覚障がい者がスポーツで楽しめることは限られていますが、ボウリングは団体で申し込むことでプレイ可能となります。ボウリングの他にも、幅広く地域で視覚障がい者のスポーツを活性化させていきます。	
	札幌チエアカーリングクラブ (札幌市)	車いすカーリング
	練習会を行う他、ユニバーサルカーリング大会の運営やパラスポーツイベントに参加しています。技術力の向上とパラリンピック出場を目指します。	
	シーガルサッカークラブF.I.D.ドリーム (札幌市)	フットサル
	知的障がいをもつ方々にもサッカーの楽しさや素晴らしさを知ってもらい、試合に出て活躍する機会を提供していきます。	
	とうべつチャレンジクラブ (当別町)	ボッチャ・フライングディスクなど
	主にボッチャ・フライングディスクの練習会を実施しています。また、他団体と協働し、体験会等も開催していきます。	
	北海道ゴールボールmina * RICCA (札幌市)	ゴールボール
	練習会の開催や国内大会に参加しています。また、体験会への協力や普及を目的としたメディアやイベントへの出演をしています。	
北海道Brave Fighters (札幌市)	車椅子ソフトボール	
全日本車椅子ソフトボール選手権および国内各種大会での優勝を目指すと共に、体験会の企画運営を通じた競技人口拡大に取り組んでいます。		
一般社団法人わくわくピース総合型クラブ (北広島市)	ボッチャ・フライングディスクなど	
北広島市大曲小学校を拠点とした障がい児者スポーツ拠点プロジェクト事業の推進などに取り組んでいます。		

# 北洋銀行スポーツ応援事業の概要



本件に関するお問い合わせ

北海道環境生活部スポーツ局スポーツ振興課 三宮 TEL:011-204-5254  
北洋銀行経営企画部広報室 岸波 TEL:011-261-1317